



国立研究開発法人
国立国際医療研究センター

National Center for Global Health and Medicine

国府台

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
国立国際医療研究センター国府台病院長 上村 直実
TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858

2017. 11月

第37号



[富士山とスカイツリー]

普段は立ち入ることのできない屋上からの景色をご紹介します。

目次

◇千葉県摂食障害治療支援センター開設	2
◇地域医療連携病院のご紹介	3
◇職場紹介(デイ・ケア室)	3
◇第2回病院祭開催のご報告	4
◇国府台医療連携フォーラム2017 AUTUMNのご報告	5
◇市民公開講座のご報告	6
◇児童精神科の行事	7
◇自衛消防操法大会への参加	7
◇クリスマスコンサートのご案内	8
◇糖尿病教室のご案内	8
◇栄養一口メモ	9
◇平成29年度の主な行事予定	9
◇編集だより	9
◇外来担当医表	10

千葉県摂食障害治療支援センター開設

摂食障害治療支援センター長 河合 啓介

摂食障害治療支援センターは、都道府県と国の主導で行われている事業です。国立国際医療研究センター国府台病院心療内科は全国で4番目、また関東地方としては初めて設置されました。

当センターは神経性やせ症（いわゆる拒食症）や神経性過食症（いわゆる過食症）などの摂食障害に悩む患者さんやご家族、周囲の方々からの相談をお受けいたします。摂食障害は、遷延化すると治療が困難となる疾患です。神経性やせ症は極端な低体重を呈し、心理的のみならず身体的合併症も重症となり得ます。神経性過食症は、体重は正常ですが、過食・嘔吐のスパイラルから抜け出せず、日常生活に大きな支障が生じてきます。摂食障害も他の疾患同様、早期発見・早期治療が重要と考えられます。

相談の対象

- 摂食障害に苦しんでいる患者さん
 - ご家族が摂食障害でお困りの方親しい人、お友達が驚く程にやせてしまって、ご心配の方
 - 摂食障害患者さんの診療で対応に苦慮している医師
 - 学校で摂食障害の疑われる生徒さんに接する養護教諭
 - 摂食障害患者さん、御家族から相談を受けた保健師、福祉担当者
- ※ 摂食障害に関する医療機関への研修も行います。ご希望の場合はご相談ください
(出張講演料は無料です)。

ご相談窓口

(担当コーディネーターが電話あるいはメールでお答えいたします)

月・水・金（祝日は除く）

9:00～15:00

TEL 047-375-4792

e-mail: edsupport-chiba@hospk.ncgm.go.jp



〒272-8516

千葉県市川市国府台1-7-1

国立国際医療研究センター

国府台病院

千葉県摂食障害治療支援センター

<http://www.ncgmkohodai.go.jp/sessyoku/index.html>

地域医療連携病院のご紹介



当院は、駅前のコンビニの雰囲気を持った患者さんに身近なクリニックです。子供から高齢者までの幅広い年齢層の健康問題に対応する「かかりつけ医」です。例えば、指揮者のイメージです。ありふれた一般的な病気については、質の高い医療を心掛けますが、専門の医療が必要と診断すれば、私の信頼する専門医を紹介することになります。指揮者が、バイオリン等（専門医療）の音色が必要である場合、そちらへタクトを振るイメージです。

かかりつけ医として、患者さんの生活背景までをしっかりと把握して、病気のみではなく、その「人」を診る医師でありたいと願っています。そのためには、ありふれた疾患の中にある重大疾患を見逃さないようにするトリアージ機能を磨き、また、特にその患者さんの年齢に合わせて、禁煙やがん検診、事故防止、予防接種など、患者さんに一番必要な様々な予防的なアプローチに、積極的に取り組みたいと考えています。

国立国際医療研究センター国府台病院には、子供の発達障害や心身症、また、大人の精神疾患について、当院から連携を取らせて頂くこともあります。その他、消化器疾患など、御紹介する方面は、多岐にわたっています。様々な楽器（専門医療）から、その患者さんに合った最も調和のとれた音楽を奏でられるように、今後も宜しく願い申し上げます。

わざクリニック 院長 和座 一弘



住所：松戸市西馬橋幸町13 早稲田ビル2F
 電話：047-309-1177
 診療科：一般内科/小児科/胃腸科
 各種検診：特定健康診査/女性の健康診査/後期高齢者の健康診査/生活機能評価/肝炎ウイルス健診/肺癌検診/大腸癌健診/乳癌検診/乳児健診/一般健診（要予約）
 診療時間：月/火/木/金/土 9:00～12:30
 火曜日の午前は、12:00で受付終了
 月/火/木/金 15:00～16:00（予約）
 土曜日は14:00～16:00（予約）
 月/火/木/金 16:15～18:30
 土曜日は16:00～17:30
 ※休診日…水曜日・日曜日・祝日・年末年始

職場紹介 ～今回は、精神科デイ・ケアを紹介します～

当院精神科外来通院中の方が利用できる、リハビリテーションプログラムです。病気や薬の勉強や運動などを通じて、仲間やスタッフと一緒に自分らしい生活を目指してリハビリをおこなっています。見学・利用については主治医とご相談下さい。

プログラムの一例

<リラクゼーション>

月2回、ヨガの先生が来てくれ、心も体も癒されるような動きを優しく、丁寧に教えてくれます。メンバーのほとんどが初心者なので気軽に参加できます。



<ASDトレーニング>

発達障害についての理解を深め、認知行動療法の考え方を元に社会生活技能訓練（SST）やリラクゼーションなど様々な自分に合った対処方法を身に付けていくグループです。



医師・看護師・作業療法士・心理士・ソーシャルワーカーなどのスタッフがいます。

平成29年10月21日（土）病院祭を開催しました。地域の方々に



国府台病院を広く知っていただき、身近に感じてもらうことを目的として昨年度から開催し今回2回目を迎えることになりました。



今回の病院祭の目玉は、市川を中心に活動している、『手児奈太鼓』です。みなさんご存知ですか？市川真間万葉（まんよう）の時代から語り継がれる手児奈姫伝説を。



あまりにも美しく数多くの男性に求婚され、それに心を痛めた手児奈姫は、真間の入り江に身を投げたといわれる儂く（はかなく）悲しい伝説です。

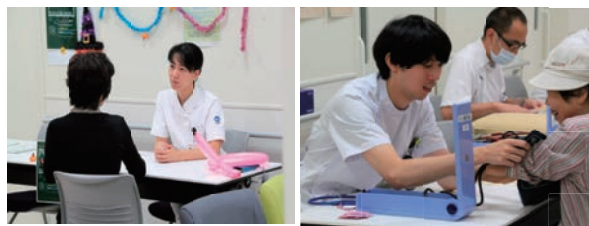
その美しい姫の名を取って女性だけで結成された創作太鼓の集団です。元気に太鼓を叩く姿や太鼓の音が1階のホールに響き渡り、その迫力に圧倒されてしまい最高のオープニングセレモニーができました。



セレモニーを皮切りに、職員がそれぞれの持ち場の準備に取りかかり、看護師と検査技師による各種検査や医師による健康相談、様々な職種が集まり結成された「アンサンブル国府台」、院内探検ツアーや軽食コーナーなどの全ての催し物が大盛況でした。

当日は、小雨が降り、気温も上がらず当初「お客さんは、来てくれるだろうか？」と不安でいっぱいでしたが、あいにくの天候の中113世帯、161人の方にお越しいただきました。

本当にありがとうございました。



今回は2回目ということで、新しい催し物にチャレンジして病院にとっても地域の方々とふれ合う良い機会となりました。アンケートでも「病院が身近に感じられた」「もっと長い時間やって欲しい」などのご意見をいただき、本当にやってよかったと思います。来年も開催しますので、楽しみにしてください。



国府台医療連携フォーラム2017 AUTUMNのご報告

管理専門職 服部 真一

平成29年11月8日（水）、山崎製パン総合クリエイションセンターにおいて、国府台医療連携フォーラム2017 AUTUMNを開催しました。この医療連携フォーラムは、今年度から始まり第1回を夏に実施し、今



回2回目の開催となります。市川市医師会、市川市歯科医師会、近隣病院の先生方を中心に46名と国府台病院から73名のあわせて119名の方々の出席がありました。

一般演題として、吉岡医院の吉岡雅之院長座長のもと、国府台病院精神系統括診療部門長の早川医師より「認知症診断と運転免許証」についてご講演いただき、特別講演として、東京歯科大学市川総合病院の西田次郎病院長座長のもと、「国府台病院から発信する肝疾患診療ーポストC型肝炎時代を迎えてー」について、肝炎・免疫研究センター長の考藤センター長よりご講演いただきました。

この地域医療連携フォーラムは年3回計画しており、次回は来年3月14日に開催することが決定しています。地域の病診連携をさらに進め、ますます地域に貢献できる医療機関を目指してまいります。

市民公開講座：「知って得する糖尿病の最新情報」を開催して



今回の市民公開講座は、日本人に多く、認知症にも関連のある糖尿病の最新情報をぜひ知って頂きたいと思い企画しました。当日は、

台風が接近する冷たい秋雨の中、果たして何人位の方が集まるのか、多少不安を感じていましたが、30代～80代の幅広い年齢層の近隣地域の皆様にご参加頂きました。



糖尿病専門医である足立医師が、血糖値とインスリンの関係をドアの鍵穴と鍵に例え、糖尿病の最新の検査や治療薬について分かりやすく説明しました。看護師は、足の観察・ケアの方法や、糖尿病になると認知症発症の割合が高くなること、栄養士は、糖尿病にならない・悪化しないための食生活をお伝えしました。参加者の皆様からは、現在内服している薬と最新の治療薬の効果の違いや、糖尿病の家族に果物を食べさせても良いのかなど、活発なご質問を頂き、和やかに終えることができました。ご参加頂いた皆様のアンケートからは、参考になったという意見を多く頂き大変嬉しく思っております。



当院は日本糖尿病学会教育認定施設であり、糖尿病指導医3名、糖尿病専門医7名が在籍しており、これは千葉県内で第2位の在籍数です。また看護師も日本糖尿病療養指導士4名、千葉県糖尿病療養指導士11名

を揃え専門的な看護を行っています。健康診断などで血糖値が高いと指摘されたことがある方や、糖尿病の家族がいるけど自分は大丈夫だろうかなど、ご心配な事がありましたら、当院の総合内科または糖尿病・内分泌代謝内科へ是非お越しく下さい。



国立国際医療研究センター 国府台病院
市民公開講座

参加費は無料
予約不要です
定員100名様

知って得する
糖尿病の最新情報

日時 平成29年 10月21日(土) 13:30~15:00
受け付け開始 13:00から

場所 千葉県市川市国府台1-7-1
国府台病院
外来管理治療棟
5階講義室

プログラム

- 糖尿病の最新の検査 治療について
総合内科医師 糖尿病専門医 足立洋希
- 糖尿病のコントロールは 認知症予防に有効か?
認知症看護認定看護師 鎌田尚穂
- 糖尿病が及ぼす皮膚への影響と そのケア
皮膚 糖尿病ケア認定看護師 小岩井亜子
- 糖尿病にならない 悪化しないための食生活について
栄養管理室長 阿部裕二

お問い合わせ 047-372-3501 管理課 廊下まで

平成29年10月18日の校外学習鎌倉遠足に向けて、子どもたちは、班毎に鎌倉の歴史や文化などの事前学習をし、行動計画を立て気合十分でした。遠足1週間前には事前学習した内容を壁新聞にし、班毎に発表しました。壁新聞では、鶴岡八幡宮や高德院、銭洗弁財天、妙隆寺などの寺院や観光名所、有名なカレー屋や小町通りでの食べ歩きなども盛り込まれており、とても楽しみにしている様子が覗われました。



鎌倉遠足当日は晴天、皆で日ごろの行いが良いからだと言顔で出発しました。慣れない公共機関の利用でバスの運賃の支払いや切符の購入、満員電車などで戸惑う子どももいましたが、途中下車することもなく、全員揃って目的地である鎌倉駅まで行くことができました。

鎌倉駅から班行動を開始、中学生は班長がリーダーシップを発揮し事前に立てた行動計画にそって活動、時折意

見の違いがあった時にはメンバー同士で協力し合いながら、楽しむことができました。小学生は、6年生が班長となり、点呼や安全確認、整列などの声かけを行



い、全員で江ノ島水族館に向かうことができました。イルカショーの見学、みんなでお揃いのお土産を買うなど楽しい時間を過ごすことができました。

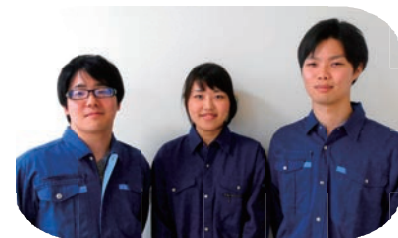


校外学習鎌倉遠足の中で、子ども達は、自分の役割達成に向けて行動ができたようです。これからの生活でも一人一人が与えられた役割が発揮できるように見守っていききたいと思います。

自衛消防操法大会への参加

臨床検査技師 栗原 光樹

秋の冷たい雨が降りしきる中、10月13日（金）市川市北消防署・大野消防訓練所にて、平成29年度事業所自衛消防操法大会が行われました。本大会は、各事業所の職員が火災等の災害発生時に行う119番通報並びに消火器及び屋内消火設備の操作技術を習熟し、初動対応を身につけること・迅速かつ的確に災害に対して、自衛消防体制の確立を図ることが目的とされています。順位は各チームの操作技術の習得状況・隊員の士気等により競技内容を評価され、決定します。当院からは指揮者として武内整備計画係員、1番員として芹澤庶務係員、2番員として筆者が選抜され、3日間の訓練の機会をいただき、大会に挑みました。

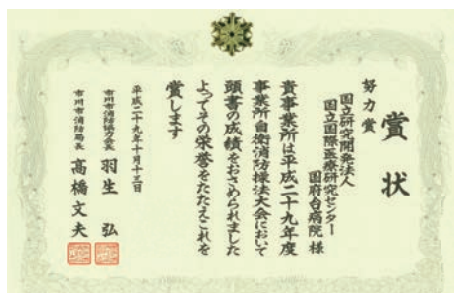


振り返ると本番当日とは間逆の残暑厳しい炎天下で声や汗が枯れるまで全力で励み、訓練を重ねていくにつれ操作技術を習得していくのはもちろん、肉体的、精神的にもたいへん鍛えられました。限られた時間の中で少しでもタイムを縮めようと試行錯誤しながら訓練を行い、例えば屋内消火栓のホースの収納方法を変えてみたり、次の動作を先読みした声だしでタイミングを合わせたりなど、こだわりや工夫を凝らしながら取り組みました。その結果、消防士の方々も認めてくださるほどタイムも縮み、当日を待つだけとなりました。



大会当日、雨が降る悪天候の中、緊張していましたが指揮官・武内整備計画係員の「主音響停止！」といういつもの練習より何倍も気合の入った大きな声に導かれるよう、私たちは練習以上の力を発揮することができました。結果は残念ながら上位入賞に及びませんでしたが努力賞をいただき、チームが一つとなった達成感と充実感を感じることができました。

今回の経験を活かし、職員として更なる防災意識を高め、有事の際には積極的かつ迅速に対応したいと思います。





糖尿病教室のご案内

糖尿病内科医長 三島 修一

糖尿病や健康食・運動・最近のトピックなど、またお薬やフットケア・検査の見方について、各担当スタッフがお話致します。外来通院の方、御家族の方、予防したい方などは是非ご参加ください。

場所：一般病棟会議室
(場所はスタッフにお尋ねください)

時間：13:30～14:30

事前予約は不要です。

他院に通われている方もお気軽にご参加ください。

☆こんな気持ちありませんか？

- ・糖尿病になって夢も希望もない
- ・果物は身体にいいから、よく食べる
- ・薬を飲んでいれば、多少食べ過ぎても良い
- ・症状が無いから大丈夫！
- ・足が悪いので運動療法は諦めている
- ・自分の検査結果は医師まかせ

一つでもあてはまる方は、是非ご参加下さい！

月 日	曜日	講 義 内 容	担 当
1月15日	月	糖尿病の誤解を解く	医師
1月16日	火	もっとよく知ろう、糖尿病の薬/運動療法の理論と実践	薬剤師/理学療法士
1月17日	水	いろいろ食べても大丈夫 食生活を見直そう	管理栄養士
1月18日	木	みなさん、フットケアしていますか？	看護師
1月19日	金	糖尿病の検査について	臨床検査技師

12月は11日の週、2月は19日の週、3月は12日の週に開催いたします。4月からのスケジュールは糖尿病・内分泌外来受付にお問い合わせください。



★★今回のテーマ 国民健康・栄養調査について ★★

日に日に寒さが増して冬本番が近づいてきました。空気の乾燥も強まってきているため、風邪などの感染症には十分ご注意ください。

さて、今号では「国民健康・栄養調査」についてお知らせしたいと思います。この調査は、健康増進法（平成14年法律第103号）に基づき、国民の身体の状態、栄養素等摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的とするために実施されています。平成28年の調査では、全国の代表値に加えて地域別の健康状態や生活習慣の状況を把握するための資料を得る目的も含まれ実施されました。



調査結果のポイントでは、糖尿病が強く疑われる者（糖尿病有病者）、糖尿病の可能性を否定できない者（糖尿病予備群）はいずれも約1,000万人と推計されました。また、65歳以上の高齢者の低栄養傾向（BMI \leq 20kg/m²）の割合は、男

性12.8%、女性22.0%であり、この10年間で女性は増加傾向にあると示されています。



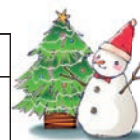
栄養・食生活状況の結果に目を向けると、食塩摂取量は全体的に減少傾向となっていますが、野菜摂取量をみるとこちらも減少傾向にあるとのこと。また、朝食の欠食率は、男性は15.4%、女性は10.7%で、男女ともに20歳代が最も高い結果となりました。

体格や上記の食塩摂取量や野菜摂取量を含めた生活習慣については都道府県ごとの平均も示されています。厚生労働省のホームページから確認できますのでぜひご覧いただき、健康や食生活の改善にお役立てください。

参考・出典：国民健康・栄養調査（平成28年）結果の概要
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou_eiyou_chousa.html

平成29年度の主な行事予定

月 日	曜日	行 事 内 容
12月16日	土	クリスマスコンサート 詳細は8ページをご確認ください。



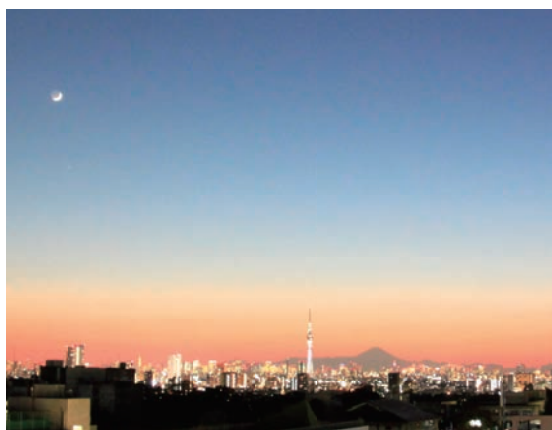
【医療機関向け】

月 日	曜日	行 事 内 容
3月14日	水	国府台医療連携フォーラム 詳細は、決定次第ホームページに掲載いたします。



編集だより

編集部



国府台病院は、かつて下総の国府が置かれた由緒ある土地で緑の多い高台に位置しています。そのため、気象条件等があえば、国府台病院からスカイツリーや富士山を見ることができます。晴れた日の昼間には、この時季、雪を積もらせた富士山を見ることができます。夕空になれば月や夜景とともに富士山のシルエットを楽しむことができます。

今回は一般には開放されていない屋上から撮影を試みましたが、国府台病院や周辺地域には季節を感じる自然が多くあります。今回の撮影では、とっておきの瞬間を何枚もカメラに収めることができました。みなさんの「とっておき」はどのような風景でしょうか。

外 来 診 療 担 当 医 師 一 覧 表

国立国際医療研究センター
 国府台病院
 TEL 047-372-3501(代案)
 平成 29 年 12 月 1 日 現在

※誠に勝手ではございますが、整形外科の診察は当面の間、再診のみとさせていただきます。

診療科・曜日	月	火	水	木	金	
内科	総合内科	杉本 崇行(総合) 増井 良則(総合) 酒匂 赤人(総合)	津田 尚法(総合) 足立 洋希(総合)	張替 忠直(総合) 角田 広樹(総合)	海永 光洋(総合) 田中 真(総合)【第3】 葉谷 陽子(総合)	川口 明子(総合) 酒匂 赤人(総合)
	呼吸器内科	杉山 遼人(呼吸器)【第1】 飯倉 元保(呼吸器)【第3】	中村 文彦(血液内科) 【第1/3】午後のみ	佐藤 輝彦(呼吸器)	矢崎 博久(感染症)午前のみ 川口 明子(糖尿・内分泌) 【予約制】	佐藤 輝彦(呼吸器)
	血液内科	竹田 雄一郎(呼吸器)【第4】 菊池 嘉(感染症)【第2/4】 矢崎 博久(感染症)【第2/4】	多田 真奈美(腎臓疾患) 【第1/3】午前のみ 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】	三島 修一(糖尿・内分泌) 葉谷 陽子(糖尿・内分泌) 【予約制】	足立 洋希(糖尿・内分泌)午後 【予約制】 柳内 秀勝(糖尿・内分泌) 【予約制】	足立 洋希(糖尿・内分泌) 【予約制】 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】
	感染症内科	森山 純江(糖尿・内分泌) 【予約制】	張替 忠直(午前)(糖尿・内分泌) 【予約制】	三島 修一(糖尿・内分泌) 葉谷 陽子(糖尿・内分泌) 【予約制】	柳内 秀勝(糖尿・内分泌) 【予約制】 菱沼 留加(リウマチ・膠原病)【第2/4】 吉川 玲歌(リウマチ・膠原病)【第1/3】 狩野 俊和(リウマチ・膠原病)【第5】 フットケア外来(糖尿・内分泌)	足立 洋希(糖尿・内分泌) 【予約制】 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】 狩野 俊和(リウマチ・膠原病) 津田 尚法(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌)
	腎臓内科	柳内 秀勝(糖尿・内分泌) 猪熊 茂子(リウマチ・膠原病)	狩野 俊和(リウマチ・膠原病) 菱沼 留加(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌)	増井 良則(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌)	菱沼 留加(リウマチ・膠原病)【第2/4】 吉川 玲歌(リウマチ・膠原病)【第1/3】 狩野 俊和(リウマチ・膠原病)【第5】 フットケア外来(糖尿・内分泌)	狩野 俊和(リウマチ・膠原病) 津田 尚法(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌)
	糖尿病・内分泌代謝内科	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)
	リウマチ・膠原病科	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)	フットケア外来(糖尿・内分泌)
	消化器内科	上村 直美(消化器) 久野木 康仁(消化器) 八木 豊一(消化器)	小坂塚 仁彦(消化器) 酒匂 赤人(消化器)	上村 直美(消化器) 伊藤 光一(消化器)	矢田 智之(消化器) 池上 友実佳(消化器)	小坂塚 仁彦(消化器) 鈴木 桂悟(消化器)
	肝臓内科	大澤 陽介(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科)	溝上 雅史(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科)	考藤 達哉(肝臓内科) 今村 雅俊(肝臓内科)	今村 雅俊(肝臓内科) 大澤 陽介(肝臓内科)	今村 雅俊(肝臓内科) 永水 匡昭(肝臓内科)
	循環器内科	一瀬 哲夫(午前)	田中 由利子(午前)	黄 文恵(午前)	岡崎 修【第1/2/3】 久 久男【第4】 上村 宗弘(午前/午後)	小林 真【第2/4】(午後)
不整脈外来				小林 真【第2/4】(午後)		
外科	初診	権藤 元治(午前)		戸田 健太(午前) 河合 啓介(午前)	田村 奈穂(午前)	
	心療内科	戸田 健太(午後) 富田 百穂【第4 午前】 河合 啓介	権藤 元治 田村 奈穂 河合 啓介	小西 恵 知場 奈津子 町澤 理子	権藤 元治	戸田 健太(午前) 田村 奈穂
	脳神経内科	-	竹内 壮介	-	-	海永 光洋
	再診	-	-	-	-	-
	外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹 青柳 信嘉(エコー) 青柳 信嘉(内視鏡)【第1-3】	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗 遠藤 大昌(AMエコー) 熊澤 慶吾(AMエコー) 岡田 憲樹(AMエコー) 永井 健(AMエコー) 小柳 剛(AMエコー) 小野 英哉斗(AMエコー)	遠藤 大昌
	消化器外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
	肝臓・胆嚢・膵臓外科				青柳 信嘉	
	乳腺外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
	内視鏡外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
	ヘルニア外来	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
スキンケア外来(完全予約制)						
脳神経外科	大野 博康	大野 博康	休診	大野 博康	大野 博康	
整形外科	初診		手術日		-	
再診	鈴木 弘仁 新井 元		予約のみ	予約のみ	鈴木 弘仁 新井 元	
皮膚科	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	
泌尿器科	浅野 桐子 交代制【第4】	荒木 沙織	長濱 克志 荒木 沙織	長濱 克志 足立 康久	足立 康久 荒木 沙織	
婦人科	山澤 功二	休診	山澤 功二【第2/4】 高本 真弥【第3】	是澤 光彦	休診	
眼科	初診 再診	森田 修 山崎 廣子	森田 修・大原 むつ 柴 玉珠	山崎 廣子	藤本 尚也 山崎 廣子	柴 玉珠・小池 優佳 柴 玉珠・小池 優佳
養護外来			山崎 廣子(午後)			
耳鼻いんこう科	須田 穂士(午前) 原 治(午後)	渡邊 荘(午前) 渡邊 荘【第2/4】(午後) 原 治【第1/3/5】(午後)	高宮 優子(午前) 渡邊 荘(午後)	渡邊 荘(午前) ※11 原 治(午後:予約のみ)	三瓶 紗弥香(午前) 原 治(午後)	
麻酔科・ペインクリニック	休診	東 俊晴	東 俊晴(予約のみ)	休診	東 俊晴	
心臓血管外科	賀嶋 俊隆	賀嶋 俊隆	秋田 作夢	休診	秋田 作夢	
ペースメーカー外来	PM賀嶋 俊隆【第3:予約制】	休診	休診	休診	休診	
救急科	賀嶋 俊隆・長島 彩子 大竹 成明	賀嶋 俊隆・長島 彩子 大竹 成明	賀嶋 俊隆・長島 彩子 大竹 成明	賀嶋 俊隆・長島 彩子 大竹 成明	賀嶋 俊隆・長島 彩子 大竹 成明	
精神科	初診	第1・3・5 曜日 中野 知恵子	水田 康彦	佐藤 護	柳澤 雄太	近藤 忠之
	再診	第2・4 曜日 榎本 哲郎	伊藤 寿彦	華西 俊	中島 常夫	鎌重 順康
	①診	草西 俊	榎本 哲郎	近藤 忠之	草西 俊	藤井 和代
	②診	伊藤 寿彦		中野 知恵子		中野 知恵子
	③診	早川 達郎	近藤 忠之	早川 達郎	鎌重 順康	伊藤 寿彦
	④診	塚田 和美	中島 常夫	水田 康彦	水田 康彦	中島 常夫
	⑤診			鎌重 順康	榎本 哲郎	
	⑥診				中島 常夫(午前)	
⑦診	柳澤 雄太	佐藤 護	榎本 哲郎	佐藤 護	柳澤 雄太	
睡眠障害専門外来 (完全予約制)				芦澤 裕子(②診)	早川 達郎(⑥診)	
児童精神科	初診	毎週月曜日 対象者 中学生(15歳)以下 電話予約(水曜日10:00~12:00)が必要				交替制
	再診	黒江 美穂子・宇佐美 政英 牛島 洋景・福岡 久美	黒江 美穂子・牛島 洋景 岩垂 喜貴・福岡 久美	宇佐美 政英・牛島 洋景 岩垂 喜貴・福岡 久美	黒江 美穂子・宇佐美 政英 岩垂 喜貴・福岡 久美	黒江 美穂子・宇佐美 政英 牛島 洋景・岩垂 喜貴
	放射線科	放射線診断 放射線核医学 放射線治療	待鳥 昭洋 宮田 陽子 宮田 陽子(午前のみ)	待鳥 昭洋 宮田 陽子 有賀 隆 【6日,20日】	待鳥 昭洋 宮田 陽子 野元 昭弘(午後のみ) 【7日,14日,28日】	待鳥 昭洋
歯科	初診(予約制) 再診(予約制)	友田 衣早佳 金丸 拓矢	友田 衣早佳 高鍋 雄亮	友田 衣早佳 高鍋 雄亮	友田 衣早佳 高鍋 雄亮	

(注)1. 外科及び整形外科の担当医は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。

- * 初診受付時間:8時00分~11時00分** *** 再診受付時間:8時00分~11時00分**
- ※ 1 感染症内科を受診される方は事前に感染症内科医へご相談ください。(平日のみ。水曜日は除く。)
 - ※ 2 フットケア外来は完全予約制です。糖尿病内分泌科外来にて受け付けます。
 - ※ 3 心療内科:初診は完全予約制 電話受付時間は平日16~17時まで、又は平日心療内科外来窓口にて受け付けます。
(心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。)
 - ※ 4 脳神経内科:初診・再診ともに完全予約制
 - ※ 5 外科:スキンケア外来は完全予約制で外科外来窓口にて受け付けます。(第2.4.5 木曜日・第1.3金曜日)
 - ※ 6 精神科:初診は1日4名迄(先着順) 予約枠 2名(電話予約受付時間は月・火・木・金(水を除く)の14時~16時迄、又は平日精神科外来窓口にて受け付けます。)
 - ※ 7 睡眠障害専門外来の初診予約受付は電話のみ(047-372-3501)、当月の予約手前月の平日1日16時から受け付けます。(1日が土日祝日の場合は翌平日となります)
 - ※ 8 児童精神科:初診予約受付は電話のみ。受付時間は水曜日10時~12時迄受け付けています。
 - ※ 9 歯科外来:予約制です。電話受付時間は平日16~17時 歯科外来にて受け付けます。
 - ※ 10 リウマチ・膠原病科:不明熱外来を水曜日・木曜日の午前中に開いております。完全予約制で受診には診療情報提供書(紹介状)が必要となります。
 - ※ 11 耳鼻いんこう科:水曜日午前について予約のない患者さんは診療情報提供書または他科からの依頼がある方のみ診察となります。